

# 平成29年度福井県総合防災訓練において通信・放送確保訓練を実施

～ 臨時災害放送局開設訓練で当局配備の機器を初めて活用 ～

総務省北陸総合通信局（局長：濱島 秀夫）は、平成29年8月27日（日）、福井県、南越前町及び越前市の主催により実施された福井県総合防災訓練に参加し、主会場である南条中学校グラウンドにおいて以下の訓練・展示を行いました。

## ◎ 臨時災害放送局（模擬）の開設訓練

被災想定自治体である南越前町が、被災者支援情報や生活関連情報を正確かつ迅速に伝達するため、臨時災害放送局（FM放送局）を開設する訓練を実施しました。



臨時災害放送局を模したサテライトスタジオ。岩倉南越前町長（左）が訓練内容を生放送で伝えた

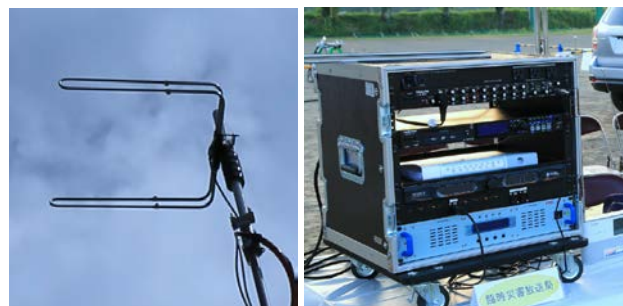
会場及びその周辺において、小型ラジオやカーラジオで特別放送の聴取ができることを確認しました。

なお、当局配備の臨時災害放送局用機材を総合防災訓練で活用したのは今回が初めてです。

訓練では、南越前町が当局所有の臨時災害放送局用機器一式を借り受け、南条中学校グラウンドにNPO法人たんなん夢レディオの協力を得て臨時サテライトスタジオを設営。

臨機の措置により口頭で迅速に放送局開設申請・免許手続きを行った上で、当日の午前8時から午前11時まで臨時災害放送局を模した特別放送を実施しました。

特別放送では、南越前町の岩倉光弘町長や北野徹総務課長が出演され、今回の訓練の意義や内容を生放送で伝えました。赤十字奉仕団や福井県国際交流協会のご担当者の方々も出演し、災害時の活動内容、外国人避難者の方々への必要な配慮や注意点を伝えました。



北陸総合通信局所有の臨時災害放送局用機材の本体部（写真下）とアンテナ部（写真上）。災害時又は訓練時に地方公共団体への貸出しが可能



北陸総合通信局所有の災害対策用移動電源車により放送機材への電源供給を行った



NHKの非常用送信車（通称「Eカー」）

### ◎ 臨時地デジ中継局（模擬）の開設訓練

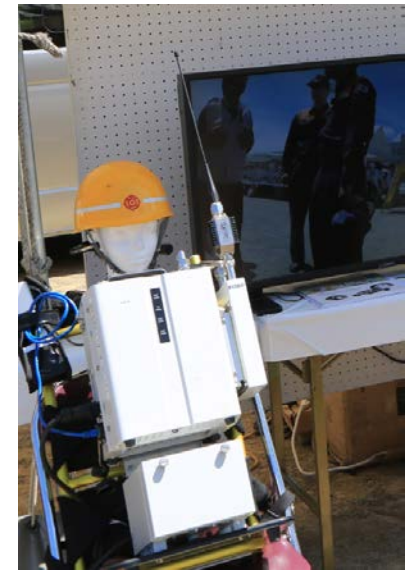
地上デジタル放送中継局が被災により機能停止したとの想定で、NHK福井放送局が非常用送信車を用いて代替となる中継局を開設する訓練を実施しました。

訓練では、NHK所有の非常用送信車（通称「Eカー」）を南条中学校グラウンドに設置し、臨機の措置により口頭で迅速に放送局変更申請・許可手続きを行った上で、実際に試験映像を放送しました。会場内では、実際にフルセグやワンセグのテレビで当該放送波を受信、視聴できることを確認しました。

### ◎ 公共ブロードバンド移動通信システムを用いた情報収集の実演

（株）日立国際電気と共同で、訓練会場内に、ビデオカメラ、アンテナ、テレビ（ディスプレイ）、無線機2台（移動局・基地局）で構成された公共ブロードバンド移動通信システムを設置し、ヘリコプターによる救助訓練などの模様を撮影して、情報収集の実演を行いました。

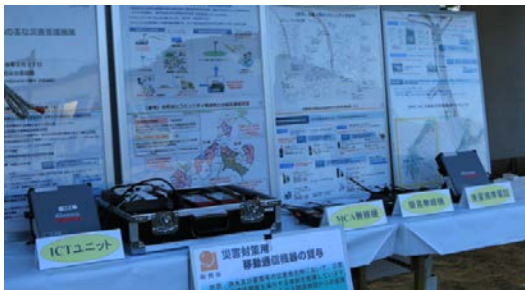
このシステムの電源は、当局所有の災害対策用移動電源車から供給しました。



公共ブロードバンド移動通信システムの無線機（左）。無線機を背負って移動しながら映像や音声を送ることが可能

### ◎ 災害対策用移動通信機器等の展示

災害時等に当局から地方公共団体等へ貸与可能な簡易無線機、MCA無線機、衛星携帯電話、災害対策用移動電源車（小型）、ICTユニットを展示しました。



災害対策用移動通信機器等の展示。（ICTユニット、MCA無線機、簡易無線機、衛星携帯電話）



西川知事（左）が当局ブースを視察された



閉会式の様子

今後も当局では、災害発生に備え平時から地方公共団体、放送事業者等との連携を強化するとともに、情報通信を活用した防災の各種施策に取り組んでまいります。

お問い合わせ先  
防災対策推進室 TEL 076-233-4479